



NHO Shibukawa Medical Center

# ウイズ

— No.101 —

令和3年4月（2021年）

編集発行

独立行政法人 国立病院機構 渋川医療センター

電話 0279-23-1010  
FAX 0279-23-1011

E-mail: 207-ShibuKawaMC\_mbx@mail.hosp.go.jp

https://shibukawa.hosp.go.jp

## 渋川医療センター 広報誌



令和3年度新採用者・異動者および幹部職員

### 基本理念

北毛地域の基幹病院として地域の医療機関と連携しその役割を果たします。

### 基本方針

1. 患者さんの気持ちに寄り添った医療を実践します。
2. 十分な情報を提供し、共に考える医療を行います。
3. がん・呼吸器疾患・重症心身障害児（者）の専門病院として社会に貢献します。
4. 地域医療支援病院として、救急医療を含め地域の医療機関と連携し地域医療に貢献します。
5. 生命の尊さと人権を尊重し、安全な医療を提供します。
6. 教育・研究事業に積極的に取り組み、質の高い医療を常に目指します。
7. 良質な医療を継続的に確保するため、健全な経営と適正な運営に努めます。

### 目次

春、門出の季節	1
第23回市民公開セミナー オンライン を開催しました	2
利用者と家族のコロナの距離が空いてしまわないように	3
コロナ禍の令和2年度災害対応訓練	4

### 職場紹介

臨床検査科	5
7階東病棟（結核病棟）	6

### シリーズ

●患者さんにとって耳寄りな情報 「ワクチンについて」	7
「新型コロナウイルス感染症の検査について」	8
●外来診療担当医表	9
●セカンドオピニオン担当医表	11

# 春、門出の季節

給与係長 宿院 優人

春は門出の季節です。今年もこの季節がやってまいりました。多くの企業では新入社員を迎え、新たな体制で新たなスタートを切ることでしょう。当院でも多くの新職員を迎えます。

国立病院機構の病院では毎年4月1日に、辞令交付式という新採用・異動・昇任などの対象者に対して、ひとりひとりお名前を呼び、院長より人事異動通知書をお渡しする式を行います。民間企業での入社式をイメージしていただければ分かりやすいかと思います。

昨年は新型コロナウイルス感染症の感染対策の関係で、入社式を取りやめている企業も多かったようですが、今年は感染対策を徹底し、入社式を行っている企業が多かったようです。当院でも、これから仲間となる方々の節目となる大切な式ですので感染対策を徹底して挙行いたしました。

今年から新採用者には式の2週間前から体温等の確認を義務付け、当日は入室前の体温チェック、マスク着用や手指消毒の徹底を行い、会場内は広く間隔を取り感染対策を徹底いたしました。

式の最後には、蒔田富士雄院長より「昨年に引き続き、職員一丸となって新型コロナウイルス感染症の厳しい状況乗り越えていこう。そして、ここにいる皆さんはこれから渋川医療センターのチームの一員となる。その自覚をもって共に頑張っていきましょう」とのお言葉をいただき、決意を新たにしました。

この式に参加される方にとっては各々の節目となることと思います。新採用者は社会人の仲間入りとなり、異動者は新たな環境、新たな仲間となり、昇任された方は新たな役職となり初めての部下ができる、そんな様々なスタートが詰まっていたと思います。

名前を呼ばれ、辞令を受け取るその歩みには、各々の心情が現れるようでした。新社会人となり、期待に胸を膨らませて楽しげに歩く方や、不安に足がすくんでいるようにも見える方。異動を受け、新環境を

確かめるように踏みしめて歩く方。昇任を受け、自信に満ち溢れ堂々と歩く方。そんな思いを肌で感じました。

最後になりますが、この新たな職員を迎え新しくなった渋川医療センターの門出を温かく見守っていただければ幸いです。これからも職員一丸となって、地域の皆様に必要とされるよう、患者さんの気持ちに寄り添った安心・安全な医療の提供を目指していきますのでどうぞよろしく願いいたします。



蒔田院長からの辞令交付（井上小児科医長）



辞令交付式の様子

# 第23回 市民公開セミナー オンライン を開催しました



経営企画係長 宮 健之

当院は、北毛地域において唯一のがん診療連携拠点病院として、地域の皆様に向けた公開セミナーを毎年開催してまいりました。医学に関する講演会だけでなく、がん相談や健康測定、オペラ公演など、皆様と直接ふれあえるようなプログラムを企画し、例年たくさんの方にご来院いただきご好評をいただいております。

ご承知のとおり、今年新型コロナウイルス感染症の流行により、不要不急の外出自粛や3密を避けるなど、不便な生活を余儀なくされております。このような状況の中でも、規模を縮小するなど実現方法を模索し直前まで計画をしておりましたが、例年のような内容での開催を断念せざるを得ない状況となりました。



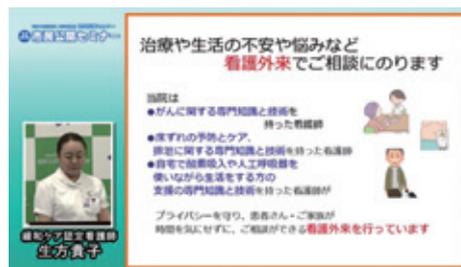
2019.11.23 第22回市民公開セミナー（講演会）



2019.11.23 第22回市民公開セミナー（オペラ公演）

昨今ではスマートフォンや高速通信回線など高度な情報技術の普及により、誰でも手軽に動画の視聴や公開ができる時代となりました。今回のコロナ禍において、こうした新しい方法によって情報発信をしている医療機関は増えてきているのではないかと思います。そこで今回は当院においてもyoutubeによるオンライン配信という形式で市民公開セミナーを開催することとしました。「患者さんと家族を支える看護外来」「がんと食事」の2つのテーマについての講演を用意し、地域の皆様はもとより、どなたでも無料で都合のいい時間にご視聴いただけるものとなりました。

例年のような公開セミナーをご期待いただいていた皆様にとっては、直接お会いできないことは残念なことでしたが、withコロナ・ポストコロナ時代の新しいふれあい方のひとつとして、ご理解をいただければ幸いです。なにぶん初めての試みで手探りの部分もあり、皆様からの忌憚のないご意見をいただけるよう、アンケートフォームも設置しました。今後のためにいただいたご意見を活用させていただき、地域医療に貢献すべく努力してまいります。



2020.12.17公開 第23回 市民公開セミナー 動画抜粋

# 利用者と家族のココロの距離が空いてしまわないように



～コロナ禍における家族と利用者を繋ぐ取り組み～

療育指導室 児童指導員 **中嶋 歩**

当院の重症心身障害病棟には、4歳から72歳まで幅広い年齢の利用者が91名長期入所しています。近年では、埼玉や東京など県外からの入所が増え、その家族においても、遠方から度々面会に来てくださる方ばかりでした。そんな中、新型コロナウイルスが昨年から日本中で猛威を振るうようになり、家族と利用者が自由に会える機会も失われていきました。

私たち療育指導室は、利用者の日々の生活に少しでも潤いをもたらすことができるよう福祉職の役割を担っています。コロナ禍において福祉職の私たちにもできることを考えた結果、「家族と利用者の絆を繋ぎ止めたい」という思いから、2つの新たな試みを実行に移しました。

まず、利用者一人ひとりの日々の様子を動画に残し、活動場面や行事風景の写真と家族へのメッセージを加えてオリジナルムービーを作成し、希望する家族にDVDを送付しました。写真では伝えきれない利用者のありのままの姿や表情を家族に見ていただき、「宝物になった」など嬉しい感想をいただくことができました。

次に、ビデオ通話を導入し、広く利用されているLINEのビデオ通話機能を利用して家族と利用者をオンラインで繋ぎました。家族の中には、利用者に本を読み聞かせたり、歌を聞かせてくれたりと、画面越しではあっても自然な形で家族時間を過ごしていただいています。付き添いの私たちにも嬉しい気持ちが連鎖し、私たちにとっても心温まる時間となっています。

2つの取り組みを通して家族からは安堵の声と「ありがとう」の言葉がたくさん届きました。コロナ禍において福祉職が力になれることは限られているかもしれませんが、それでも福祉職だからこそできること、そして心に響く温かな支援を今後も模索し続けたいと思います。直接会えない今だからこそ、♥ココロは密に♥。



ビデオ通話の様子



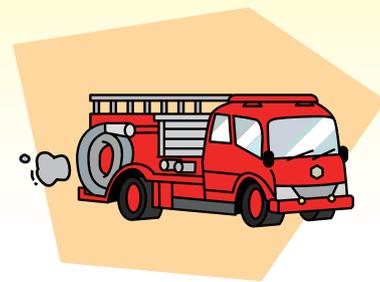
療育指導科長の松本副院長と



家族に送付したDVD

※利用者の写真は保護者の承諾を得て掲載しています

# コロナ禍の中の 令和2年度 災害対応訓練



救急診療科・循環器内科 医長 山岸 敏治

めっきり秋らしくなった10月23日、令和2年度の災害対応訓練を行いました。昨年・一昨年は大地震の想定で発災直後の多数傷病者への対応を主に訓練しましたが、今年度はコロナ禍で多くの職員を動員した大規模な訓練を計画することができませんでした。そこで今回は、災害発生後数時間から24時間経過し、入院病床、人手、医療物資の確保が困難になった場合にどう対応していくかを、ワークショップという討論形式で確認することとしました。訓練は医師、看護師、コメディカル（放射線科など）総勢45名に、本部担当の院長など病院管理者を交えて、病床、人員、医療物資・ライフラインの確保、さらにDMAT（災害医療チーム）などとの連携をテーマに行いました。

病床の確保では、停電で停止したエレベーターの復旧が大きな問題となりますが、外来の点滴室を利用する、非一般病棟の空床を利用する、簡易ベッドや非一般病棟の寝台を外来ホールに配置するなどして、平時より100床程度確保できることを確認しました。人員確保では、職員も居住地により被災する設定で勤務計画を作成してみました。被害の少ない渋川以北からの通勤者が予想以上に多く、被災による欠勤者はそれほど多くないことが分かり心強く感じられました。ライフラインについては、当院の水源が井戸水となり枯渇・故障がない限り水不足に陥らないことが安心材料であり、自家発電装置で病院の機能維持に最低限必要な電力が5日以上賄えることを確認しました。また、大災害ではDMATなどの外部支援が必要となりますが、どんな支援をしてもらうのが有効なのかも話し合うことができました。今回の訓練では渋川保健福祉事務所からの見学もあり、訓練の最後には「保健所と当院の連携を深めたい」とのコメントをいただきました。

今後もいろいろな想定で訓練を重ね、地域の基幹病院として災害時の砦となれるよう体制を強化していきたいと思います。



災害対策本部訓練



ワークショップ

# 職場紹介：臨床検査科



副臨床検査技師長 川上 喜久

臨床検査科は臨床検査科長（総括診療部長併任）1名、病理診断科医長1名、臨床検査技師16名で生化学・免疫検査、血液検査、輸血検査、一般検査、細菌検査、遺伝子検査、生理検査、病理・細胞診検査を行っています。24時間体制で時間外の緊急検査にも対応し、迅速に精度の高いデータを提供できるように取り組んでいます。また、検査データの精度を保証するために、日本医師会、日本臨床衛生検査技師会、群馬県臨床検査技師会の精度管理調査に参加し優秀な成績を得ています。

## 〔検査業務内容〕

### ・検体検査（生化学・免疫検査、血液検査、輸血検査、一般検査）

各種測定装置を用いてさまざまな検査を行っています。採血後1時間以内での報告を目標とし、本年1月からは測定装置の更新と搬送ラインを導入して更なる迅速化を図り、病気の診断、治療の効果判定、経過観察に貢献しています。輸血検査では輸血を受ける患者さんが安心して治療に専念して頂けるように、全自動輸血検査装置を用いて検体の取り違えや、結果の誤判定等のヒューマンエラーの防止に努めています。

### ・細菌検査、遺伝子検査

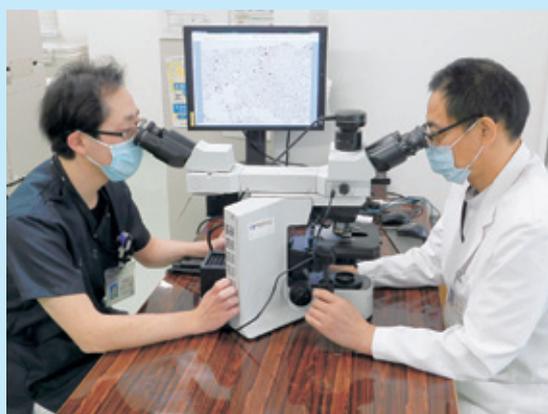
喀痰や血液などの材料から菌の培養や同定、薬剤感受性試験などを行っています。遺伝子検査では新型コロナウイルスのPCR検査も行っており、感染拡大の防止に貢献しています。また、院内感染対策チームにも参加し院内の感染防止対策に関する活動を行っています。

### ・生理検査

心電図、呼吸機能、超音波、脳波、神経伝導速度、聴力などの検査を行っています。特に超音波検査では心臓、腹部、下肢血管、乳腺甲状腺など多くの症例を検査しています。

### ・病理・細胞診検査

内視鏡や手術により得られた組織を材料として行う病理組織検査と喀痰、尿、胸腹水などから得られた細胞を材料として行う細胞診検査を行っています。病理診断は病理専門医の医師が顕微鏡で標本を観察して診断します。また、術中迅速病理診断では、病変の良悪性や広がり方を手術中に短時間で診断することで、手術範囲の決定やより適切な手術方法の選択に貢献しています。



## 職場紹介: 7階東病棟(結核病棟)



7階東病棟看護師長 藍澤 明子

結核は昔の病気とされている方も多いと思いますが、現在の日本でも珍しくない感染症です。群馬県では年間約 170 人の患者さんが新たに報告されています。感染しても発病しないことも多く、発病するのは感染した人の 1～2 割程度です。多くの場合、結核菌は肺で増殖するため、咳、喀痰、微熱など、風邪のような症状があります。

当院は結核拠点病院であり、7階東病棟は病床数 46 床の結核専門病棟です。コロナ禍においては、県内だけでなく病床が不足している埼玉県からも患者さんを受け入れています。

結核と診断されると、感染症法に基づき保健所から入院の指示が出ます。

突然の入院となることも多く、隔離された病室での長い療養生活にストレスを感じられる方もいます。看護師は患者さんやご家族の不安に寄り添い、安心して入院治療が受けられるよう支援しています。

また、長期間の入院生活を少しでも快適に過ごせるように、テイルームに図書や DVD を準備し、窓から景色が見える場所にはエアロバイクや平行棒を設置して気分転換できるようにしています。高齢者の身体機能の低下防止には、デイケアとして折り紙や塗り絵等を行っています。治療は複数の抗結核薬を組み合わせた内服治療が基本であり、治療が完了するまで確実に内服ができるように、DOTS（直接服薬確認療法）による服薬管理を行います。内服期間は 6 か月から 1 年以上に及ぶため、入院中から退院後の服薬支援がスムーズに行えるように、医師や社会福祉士、保健師等と連携しています。



貼り絵の様子

# —患者さんにとって耳よりな情報—

## ワクチンについて

薬剤部 副薬剤部長 海老原 卓志

新型コロナウイルス感染が蔓延拡大する中、感染防止策としてワクチンの開発と普及が重要であることは言うまでもありません。そもそもワクチンとは、感染症の予防や重症化防止を目的に、病原ウイルスを不活化や弱毒化させた「病原体そのもの」や「病原体の一部」を抗原として投与し、投与した病原体への免疫を誘導し自己防衛効果を期待した薬剤のことをいいます。

2020年10月に、皆さんも接種したことのある一般的なワクチンの接種ルールが変更されました。変更点は、「生ワクチン」は接種後27日以上の間隔をおかなければ別の「生ワクチン」を接種することはできませんが、それ以外のワクチンは接種間隔を気にすることなく別のワクチンを接種することができるようになりました。またルール内であれば何種類ものワクチンの同時接種も可能です。このルール変更により、子供も大人も接種スケジュールが立てやすくなりました。なお接種時には必ず医師の問診を受け、自分でも発熱や接種部位の腫れなどがいないか確認するようにしてください。詳細は医師または薬剤師にご相談ください。また厚生労働省のホームページもご参照ください。  
(<https://www.mhlw.go.jp/content/000674724.pdf>)

そもそも「生ワクチン」は、弱毒化したウイルスを投与することでウイルスが体内で増え、実際に軽度な感染をすることによって免疫が付きまします。この時、体の防御反応としてウイルスの増殖を抑えるインターフェロンという物質が造られます。このインターフェロンが残っている状態で次の「生ワクチン」を接種すると免疫が付きにくくなるため、十分な間隔をおく必要があるのです。一方「不活化ワクチン」は、免疫をつけるためにウイルスの必要な部分や成分を取り出したものです。そのため、ウイルスが体内で増えることはなく「生ワクチン」のようにインターフェロンによる免疫への影響が起こりません。

ワクチンは、歴史上、多くの疾病の流行防止と死亡者の大幅な減少をもたらし、現在もたくさんの感染症の流行を抑制しています。新型コロナウイルスに対しても、世界中の研究機関が安全で効果の高いワクチン開発を進めています。本誌が発行される頃には皆さんへの接種が始まっているかもしれません。ぜひ、安全で効果の高い新型コロナウイルスワクチンの開発を期待したいと思います。

### <生ワクチン：接種間隔をあけるワクチン>

麻疹、風疹、水痘(水ぼうそう)、おたふくかぜ(ムンプス)、BCG、黄熱

### <不活化ワクチン：接種間隔の制限がないワクチン>

インフルエンザ、肺炎球菌、A型肝炎、B型肝炎、インフルエンザ桿菌(ヒブ)、4種混合・3種混合・2種混合(ジフテリア、百日咳、破傷風、ポリオ)、日本脳炎、ヒトパピローマウイルス、狂犬病



# 新型コロナウイルス感染症の検査について

主任臨床検査技師 阿久津 朋子

新型コロナウイルス (SARS-CoV-2) によって引き起こされる病気のことを新型コロナウイルス感染症 (COVID-19 : Coronavirus Disease 2019) とよびます。COVID-19かどうか診断する際に必要な検査として、PCR検査は有名です。今回はPCR検査をメインに、COVID-19における検査についてご紹介します。

## ◆核酸検出検査

ウイルス遺伝子の一部の核酸 (DNA、RNA) を取り出し、特異的に増やして検出することで遺伝子の有無を確認する検査法です。感度が高いですが、短所として検査時間が長い (1～5時間)、専用の機器および熟練した人材が必要、高コストなどがあげられます。

PCR (Polymerase Chain Reaction) 検査は、下記①～③を繰り返し行うことでDNAを増幅します (この繰り返しに時間がかかります)。

- ①熱変性：熱を加えてDNAの二本鎖を離す
- ②アニーリング：増幅したい部分の起点となるプライマー (短い人工合成のDNA) がつく
- ③伸長反応：酵素 (DNAポリメラーゼ) により、相補鎖が合成される



新型コロナウイルス (SARS-CoV-2) はRNAウイルスなので、RNAからDNAにかえてPCRを行い、リアルタイムで目的遺伝子の増幅をモニタリングするリアルタイムRT-PCR法が用いられています。

このほかの検査方法にはLAMP法などがあります。

注意としては、採取された検体のウイルス量が少なかった場合にも陰性となります。検査結果が陰性とはあくまで検出限界以下であった事を示し、感染していないということではありません。

また、逆にウイルスが死んでいても、その残骸のRNAを拾うことで陽性になることがあります。発症から3～4週間、ウイルス遺伝子が検出されることもあります (感染可能期間は発症2日前から発症後7～10日間程度と考えられています)。各検査の特性を理解することが、適切な判定を行う上で重要です。

## ◆抗原検査

抗原検査 (定性法、定量法) は、ウイルスの構成成分である蛋白質 (抗原) を検出する検査法です。核酸検出検査と同様に陽性の場合にはウイルスが検体内に存在することを示します。

## ◆抗体検査

抗体検査はウイルスを検出する検査ではなく、ウイルスに対する抗体の有無を調べる検査です。陽性となる時期は症状出現後、1～3週間経ってから陽性となることが知られています。一般に感染歴の指標に使用されます。





# 渋川医療センター外来診療担当医表

診療科	時間帯	月	火	水	木	金
一般内科	午前				モリ カズヨ 森 一世	
循環器内科	午前		マツオ ヤエ 松尾 弥枝 (北関) (第1.3.5週)	ミキ ユウコ 三樹 祐子(心血セ) (第1.3.5週)		ヤマギシ トシハル 山岸 敏治
	午後		イワサキ トシヤ 岩崎 俊弥 (北関) (第2.4週)	クリハラ ジュン 栗原 淳(心血セ) (第2.4週)		
脳神経内科	午後			ヤナギサワ タカユキ 柳澤 孝之 (第1.3.5週13:30~)		
呼吸器内科	午前	オオサキ タカン 大崎 隆	イトウ マサシ 伊藤 優志(群大)	トヨダ マサタカ 豊田 正昂	オオスキ コウジ 大貫 祐史	クワコ トモヒト 桑子 智人
	午前	ヨシイ アキヒロ 吉井 明弘	ムラタ ケイスケ 村田 圭祐	ツチヤ ユキコ 土屋 友規子	サクライ レイコ 櫻井 麗子(群大)	ワタナベ サトル 渡邊 寛
	午前	サイトウ リュウセイ 斎藤 龍生	スナガ ノリアキ 砂長 則明(群大)	サイトウ リュウセイ 斎藤 龍生	オオサキ タカシ 大崎 隆	ヨシイ アキヒロ 吉井 明弘
	午前	トヨダ マサタカ 豊田 正昂				
	午前		マスダ トモミ 増田 友美(群大)			
内分泌・代謝内科	午前		ヒラガ ハルナ 平賀 春菜(群大) (内分泌・代謝内科)	オオサキ アヤ 大崎 綾(群大) (内分泌・代謝内科)	カワシマ チエコ 川島 智恵子 (内科)	ヨシノ サトシ 吉野 聡(群大) (内分泌・代謝内科)
	午後					
内科 Walk in 外来	午前	内科 Walk in (渡邊、桑子、三原、成澤)	一般外来研修 内科 Walk in (松本、斎藤、入内島、中山)	一般外来研修 内科 Walk in (佐藤、長島、木村、古谷)		一般外来研修 内科 Walk in (大崎、村田、大貫、豊田)
小児科 (重心のみ・予約制)	午前			イノウエ フミタカ (第1.3.5週) 井上 文孝 (重心)		
	午後			シミズ ノブツウ (第2.4週) 清水 信三 (重心)		
血液内科	午前	ナカヤマ ケイタ 中山 敬太	イリウチシマ ヒロノ 入内島 裕乃	マツモト モリオ 松本 守生	マツモト モリオ 松本 守生	ミハラ マサヒロ 三原 正大
	午後 (予約)		オガワ ヨシユキ 小川 孔幸 (第2週)			
	午前	サイトウ アキオ 斎藤 明生	ミハラ マサヒロ 三原 正大	イリウチシマ ヒロノ 入内島 裕乃	イソダ アツシ 磯田 淳	サイトウ アキオ 斎藤 明生
	午前	イリウチシマ ヒロノ 入内島 裕乃	サウムラ モリオ 澤村 守夫	ナカヤマ ケイタ 中山 敬太	イリウチシマ ヒロノ 入内島 裕乃	オオサキ ヨウヘイ 大崎 洋平(群大)
消化器内科	午前	ナカジマ ヨシミ 中島 良実	ナカジマ タモン 長島 多間	ヤマザキ ユウイチ 山崎 勇一(群大)	サトウ ヒロコ 佐藤 洋子	フルヤ ケンスケ 古谷 健介
	午前	キムラ ユウコウ 木村 有宏	カナヤマ ユウキ 金山 雄樹(群大)	ヒロカワ トモユキ 廣川 朋之		アダチ タクヤ 安達 拓也(群大)
緩和ケア科 (予約制)	午後	コバヤシ ゴウ 小林 剛		イトウ ヨシヒコ 伊藤 義彦	イトウ ヨシヒコ 伊藤 義彦	コバヤシ ゴウ 小林 剛
精神腫瘍科 (予約制)	午後	マジマ タケヒコ 間島 竹彦	マジマ タケヒコ 間島 竹彦		マジマ タケヒコ 間島 竹彦	
放射線治療科 (予約制)	午前	ナカムラ ユウジ/マツウラ マサナ 中村 勇司/松浦 正名	ナカムラ ユウジ/マツウラ マサナ/クワコケイコ 中村 勇司/松浦 正名/桑子 慧子	マツウラ マサナ/クワコケイコ 松浦 正名/桑子 慧子	ナカムラ ユウジ/マツウラ マサナ/クワコケイコ 中村 勇司/松浦 正名/桑子 慧子	ナカムラ ユウジ/クワコケイコ 中村 勇司/桑子 慧子
	午後	マツウラ マサナ/クワコケイコ/カシマ タクヤ 松浦 正名/桑子 慧子/神沼 拓也				ナカムラ ユウジ 中村 勇司
麻酔科	午前		ウチハシ ヨシタカ 内橋 慶隆	セキモト ケンイチ 関本 研一 (ペインクリニック外来)		ウチハシ ヨシタカ 内橋 慶隆

外来受付時間 8時30分～11時00分 注)担当医変更の場合もございますので、予めご了承ください。

※眼科の月曜日診察は紹介状をお持ちの方とご予約されている方のみ受診できます。

※整形外科は初再診にかかわらず、原則完全予約制です。

※原則、午後は予約診察のみとなりますが、★印の診察については受付時間は15:00までとなります。

※(予約)と記載がある場合は、予約患者さんのみの診察となります。

※再診予約の方については16:00まで再来受付機での受付が可能です。

※やむを得ない事情により突然の休診や診療医師変更もございます。ご了承願います。

◎予約変更について 受付時間：平日13～17時 TEL.0279-26-3010 (予約専用)  
TEL.0279-23-1010 (代表)

診療科	時間帯	月	火	水	木	金
循環器外科	午前				サカタ キミマサ 坂田 公正(北関)(第1週) ナカシマ クニキ 中島 邦喜(北関)(第3週)	
外科(消化器)	午前	マキタ フジオ 蒔田 富士雄	ヨシナリ タイスケ 吉成 大介	コバヤシ ミツノブ 小林 光伸	マキタ フジオ 蒔田 富士雄	タナハシ ヨシフミ 棚橋 美文
	午後			スケガワ シンサク ★助川 晋作 (肛門科・消化器外科) (第1.3.5週 13:30~)		
外科(呼吸器)	午前	ヤマキ エイ 八巻 英		カワシマ オサム 川島 修	タカハシ ケンゴ 高橋 研吾	カワシマ オサム 川島 修
	午前		タナハシ ヨシフミ 棚橋 美文			ヤマキ エイ/オノサト リョウイチ 八巻 英/小野里 良一 アイシマ カオル 相島 薫(群大)
脳神経外科	午後14時~					アイシマ カオル 相島 薫(群大)
	午前	ゴウダ ツカサ 合田 司	タカハシ アキオ 【予約制】高橋 章夫	ゴウダ ツカサ 合田 司	タカハシ アキオ 高橋 章夫	ゴウダ ツカサ 合田 司
	午後					イベ ヨウコ 伊部 洋子(群大)
	午前		ヒラト マサブミ 平戸 政史		ヒラト マサブミ 平戸 政史	
	午後(予約)				ヒラト マサブミ 平戸 政史	
	午後(予約)				ヒラト マサブミ 平戸 政史	
ニューロモジュレーション外来	午後			ヒラト マサブミ 平戸 政史 ★ニューロモジュレーション外来 14:00~		
整形外科(予約制)	午前	キタガワ タカノリ 喜多川 孝欽	グンダイシ 群大医師	オカムラ コウイチ 岡郷 興一(群大) (第1.3.5週) タカセ リョウタ 高瀬 亮太(群大) (第2.4週)	カナザワ サエコ 金澤 紗恵子	
	午後					ヨネモト ユキオ 米本 由木夫 (第2.4.5週) 【リウマチ専門外来】
	午前	カヤカベ マサトモ 加家壁 正知	カナザワ サエコ 金澤 紗恵子		カヤカベ マサトモ 加家壁 正知	キタガワ タカノリ 喜多川 孝欽
	午後	カヤカベ マサトモ 加家壁 正知			カヤカベ マサトモ 加家壁 正知	
泌尿器科	午前	タムラ ヨシミ 田村 芳美	タムラ ヨシミ 田村 芳美	ミヤオ タケシ 宮尾 武士	タムラ ヨシミ 田村 芳美	ミヤオ タケシ 宮尾 武士
	午後(予約)	タムラ ヨシミ 田村 芳美	ミヤオ タケシ 宮尾 武士		タムラ ヨシミ 田村 芳美	タムラ ヨシミ 田村 芳美
	午前10:00まで	ツジ コウスケ 辻 裕亮	ミヤオ タケシ 宮尾 武士	タムラ ヨシミ 田村 芳美	ツジ コウスケ 辻 裕亮	タムラ ヨシミ 田村 芳美
	午前10:00まで				ミヤオ タケシ 宮尾 武士	
	午前10:00まで					トイ コウキ 土肥 光希(群大)
耳鼻咽喉科(9:00-14:00)	午前			オカモト アヤコ 岡本 彩子		オカモト アヤコ 岡本 彩子
皮膚科	午前	タカハシ アユミ 高橋 亜由美	タカハシ アユミ 高橋 亜由美	タカハシ アユミ 高橋 亜由美	タカハシ アユミ 高橋 亜由美	タカハシ アユミ 高橋 亜由美
	午後(予約)	アオヤマ クミ 青山 久美	タカハシ アユミ 高橋 亜由美	タカハシ アユミ 高橋 亜由美	タカハシ アユミ 高橋 亜由美	アオヤマ クミ 青山 久美
	午前	アオヤマ クミ 青山 久美	アラキ タケシ 荒木 健(群大)(第2.4週)	アオヤマ クミ 青山 久美	アオヤマ クミ 青山 久美	
甲状腺科	午前	ヨコタ トオル 横田 徹	ヨコエ タカオ 横江 隆夫	ヨコタ トオル 横田 徹		ヨコエ タカオ 横江 隆夫
	午後(予約)			ヨコタ トオル 横田 徹		
乳腺科	午前	サトウ アヤコ 佐藤 亜矢子	ヨコタ トオル 横田 徹	サトウ アヤコ 佐藤 亜矢子		ヨコタ トオル 横田 徹
	午後(予約)		ヨコタ トオル 横田 徹			ヨコタ トオル 横田 徹
乳腺・甲状腺科	午前	ヨコエ タカオ 横江 隆夫	サトウ アヤコ 佐藤 亜矢子	ヨコエ タカオ 横江 隆夫		
眼科	午前	サカタ サトシ 坂田 慧(群大)	タカヤマ マユコ 高山 真祐子(群大) (偶数月担当)	アマナイ サヤ 天内 清(群大) (偶数月担当)		
	午後(予約)		ムカイ リョウ 向井 亮(群大)	タカヤマ マユコ 高山 真祐子(群大) (奇数月担当)		
	午前	ムカイ リョウ 向井 亮(群大)				

## セカンドオピニオン担当表 (令和3年4月1日現在)

科 別	予約時間	月	火	水	木	金
呼吸器内科 (肺腫瘍)	午後3時30分～	吉井 明弘	—	吉井 明弘	—	—
呼吸器外科	午前中	川島 修	—	—	—	—
血液内科	午後2時～	松本 守生	—	—	—	—
乳腺・甲状腺外科	午後2時30分～	横江 隆夫 (午後～)	—	横田 徹	—	—
消化器外科	午後	蒔田 富士雄	—	—	小林 光伸	—
放射線科	午後3時～	—	—	松浦 正名	中村 勇司	—
緩和ケア科	午後	小林 剛	—	—	—	小林 剛
皮膚科	午後3時～	高橋 亜由美	—	—	—	—
泌尿器科	午後3時30分～	—	—	—	—	田村 芳美
脳神経外科	午後	—	—	宮城島 孝昭	—	—

※対象者:原則として患者さん本人、患者さんの同意を得た家族 費用:30分毎に5,500円

※お問い合わせ先:TEL0279-23-0626 地域医療連携室(直通)

### 患者さんの権利

1. 最善の医療サービスを受ける権利
2. 人格・人権を尊重される権利
3. 知る権利
4. 自己決定権
5. プライバシーを保護される権利

### がん相談支援センター

- がんに関するご相談は「がん相談支援センター」でお受けします。  
担当:ソーシャルワーカー  
電話:0279-23-1010 (代表)  
(受付時間は平日8:30～17:15です)
- メールによるご相談は、下記にて終日受け付けておりますが、回答は若干の日数を要する場合がございます。  
E-mail:207-ShibuKawaMC\_mbx@mail.hosp.go.jp

## 看護の理念 患者さんの立場に立ち、心あたたかく、信頼に応える看護を提供します。

### 看護の基本方針

1. 患者さんの気持ちを大切に、思いやりとまごころ込めた看護を提供します。
2. 患者さんと共に考える看護の実践により患者さんが自ら意思決定が行えるよう支援します。
3. 地域の人々と連携を図ることで患者さんの生活の質の維持向上に努めます。
4. 患者さんの尊厳と権利を尊重した質の高い看護を提供します。
5. 看護の専門性を追求し、根拠に基づいた安全で安心な看護を提供します。

### 編集後記

第101号のウィズは、いかがだったでしょうか？

令和3年度がスタートしました。「春は出会いと別れの季節」と言いますが、表紙写真やP1の辞令交付式のよう、新たに多くの仲間を迎えてスタートしました、今年度もよろしくお願いいたします。

さて、コロナ禍で暗く悲しいニュースが多い中、男子プロゴルフの松山英樹選手が米国のマスターズ・トーナメントで優勝を果たしました。アジア出身選手としては、初のマスターズ制覇であり、日本男子初の海外メジャー大会制覇だそうです。また、競泳女子では池江璃花子選手がオリンピック代表に決まりました。「東京は無理だけどパリを目指す」と言われていましたが、驚異的な回復だと思います。スポーツなどのうれしいニュースは元気が出ます。ウィズも、できるだけ楽しく元気が出るような話題を提供できればと思います。よろしくお願いいたします。  
(萩原 隆)



独立行政法人 国立病院機構 渋川医療センター

〒377-0280 群馬県渋川市白井383番地 TEL 0279-23-1010 (代) FAX 0279-23-1011

<https://shibukawa.hosp.go.jp>